

[品川区議会公明党会派報告]

●発行：品川区議会公明党 幹事長：若林ひろき

●〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL 03 (5742) 6817 FAX 03 (3774) 3366 URL <http://www.shinagawa-gikaikomei.org>

2019-2020

品川区の
「今」を
お伝えします！

冬
号

区議会公明党の議会質問 ～4月の改選以降、これまでの議会質問で主なものを紹介します～

防 災

- Q** 区民の更なる防災意識の向上と自助・共助の体制強化を図るために「(仮称)品川区防災区民憲章」の制定を求める。
- A** 防災区民憲章の制定について長期的な視点で検討していく。
- Q** 災害時、医療上リスクの高い妊産婦・乳児に特化した避難所である、救護所の設置を要望する。
- A** 専用の施設の設置を含め、支援体制を検討する。
- Q** 防災行政無線のアナログ波終了によって、現在の防災ラジオは自動受信ができなくなるため、デジタル対応型防災ラジオの導入を求める。
- A** 防災行政無線のデジタル化完了の令和3年度末までの対応に努める。

健 康

- Q** 高齢者の健康寿命延伸には、歯と体のフレイル予防が重要であることから、76・78歳を対象に行っている後期高齢者歯科健診の対象年齢を拡大し、毎年齢の実施を求める。
- A** 高齢者の健康促進に向け、対象年齢の拡大を検討する。
- Q** 3歳児健康診査の視力検査は、保護者の検査では不十分。自動判定機能付きフォトスクリーナーを用いた集団検査を求める。
- A** 十分な視力を獲得する上で重要と認識。他の自治体の導入状況など情報収集に努め検討する。



子育て・教育

- Q** 子ども発達相談室や児童発達支援の地域バランスを考慮した拡充を求める。
- A** 荏原地域での拡充を検討する。
- Q** 特別支援教室の対象者増加の影響で、拠点校間の対象人数に格差がある。適正化への考えを聞く。
- A** 対象人数の増加に対処するため、拠点校の増設を予定している。



2020東京オリンピック・パラリンピック

- Q** 東京2020大会に向け品川区のまちをきれいにする運動を、品川区全体で取り組む、おもてなし美化清掃運動として実施することを提案する。
- A** 多くの区民が東京2020大会へ積極的に参画するという点と来訪者へのおもてなしの両面から有効と考え実現に向けて検討する。



SDGs

- Q** SDGsのゴール12「つくる責任 つかう責任」の達成のため、エシカル消費の推進として、バナナペーパー活用やフェアトレードの豆を使ったカフェの展開を提案する。
- A** バナナペーパーの表彰状や名刺への活用、フェアトレードカフェについても検討している。

住宅政策

- Q** 新婚世帯など若い世代の定住策として、地域貢献などを条件に、区民住宅の空き室を活用するよう提案する。
- A** 居住支援協議会において、新婚世帯など若い世代の方々への取り組みも検討していく。
- Q** 「空き家等地域貢献活用事業」を活用して、地域に根差した空き家の利活用推進を要望する。
- A** 現在、子ども学習支援等での空き家の利活用に取り組んでいることから、この制度等の活用をしていく。

自転車の活用と安全対策

- Q** 自転車活用の実態に合った品川区版「自転車活用推進計画」の策定を求める。また、計画には交通安全対策の位置付けを求める。
- A** 区の「自転車活用推進計画」の策定を検討し、区民交通傷害保険の加入促進や安全教室の開催など交通安全対策も位置付けていく。

品川区立障害児者総合支援施設がオープン

品川区立児童学園が改築され、障害児者総合支援施設が令和元年10月1日に開設しました。品川区の障がい児者を支援する待望の施設を、会派で9月17日に内覧しました。

拠点相談支援・地域活動支援・児童発達支援のセンター機能を担い、他に生活介護や短期入所施設、精神科の医療サービスなどを行う施設です。

医療的ケアの実施や障がいのある方の芸術の発信など、充実した施設となるよう期待したいと思います。





品川の未来をつくる施策を要望!!

令和2年度に向けて158項目にわたる予算要望を行いました

就学前の幼児を対象にインフルエンザ予防接種費用の助成



乳児用液体ミルクを備蓄品に追加すること

高齢者インフルエンザ予防接種助成の自己負担額の軽減

義務教育における「がん教育」の推進

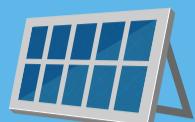
まもるっち貸与やスマホ持込みなど、災害等の緊急時に中学生の保護者が子どもと連絡が取れる手段を講じること

不燃化対策の促進を図るため、地震ブレーカー設置経費の補助事業の対象地域の拡大

東京 2020 大会開催に向けて「パートナーシップ制度」の導入など、多様な生き方を支援すること

区内の病院・障害児者総合支援施設等で医療的ケア付きショートステイ及び通所施設の早急な整備

すまいるスクールで3期休業など長期休暇の際に仕出し弁当を利用できること



災害発生時の停電に対する電源確保を図ること



防災アプリの作成を



コミュニティバスについては1ルートではなく、循環型にすること

長期基本計画の改訂にあたっては、区の施策・方針と SDGs の項目を対応させた形式にすること

区政への意見・要望を伺いました!

令和元年7月22日(月)～8月2日(金)にかけて、区内各種団体と懇談会を実施し、区政に関するご意見やご要望を伺いました。諸団体からお聞きしたご要望は、要望書として取りまとめ、令和元年9月12日に濱野区長へ手渡しました。



諸団体から寄せられた主な要望

医療・福祉・障がい者団体

帯状疱疹のワクチン接種費用助成 ◆ 後期高齢者歯科健診の対象年齢拡大 ◆ 不足するグループホーム(知的、精神)の増設 ◆ 特別支援学校に通う児童が安心して利用できる「すまいるスクール」の仕組み構築など。

建設関連団体

家屋内における熱中症対策として「住宅改善工事助成金」の遮熱改修や断熱改修に対する助成金額の増額 ◆ ダンピング受注防止や不適切事業者の排除の観点から、予定価格1000万円以上に設定されている工事入札最低制限価格をすべての工事入札案件に導入するなど。

土業の団体

空き家発生予防策として地域、区民に対し「相続・遺言」等に関するミニセミナーの開催 ◆ 「専門的講師による授業」の周知と活用促進 ◆ 公共サービスの質を向上させるための労務監査 ◆ 建物耐震強化のため耐震診断助成の対象となっていない建物への耐震診断等の助成など。

その他

水辺の観光について港区、目黒区、大田区等近隣区と連携し、広域的な観光資源の共有と新たな資源の創出 ◆ 戸籍及び住民票の不正取得防止のため、戸籍請求等に対する「登録型本人通知制度」の導入など。

自治体の先進事例を視察

区議会公明党では、よりよい品川区政の実現のため他自治体の先進的事例を積極的に視察し、議会質問などに活かしています。

第81回 全国都市問題会議 テーマ「防災とコミュニティ」

会場：霧島市 国分体育馆

毎年、全国の地方の自治体・議会の関係者が集って開催される全国都市問題会議に出席しました。今年は「防災とコミュニティ」のテーマのもと、全国で大きな被害をもたらした災害を念頭に、自治体と地域コミュニティが担う防災の役割などについて、専門家や自治体首長の報告、パネルディスカッションと活発な議論がありました。今後は品川区の防災対策に役立ててまいります。



その他の視察先と内容

文京区

妊娠婦避難所の設置

中野区

防災士資格取得の支援

尼崎市

インターネット差別書込みモニタリング

公明党の区議会議員



若林 ひろき



たけうち 忍



こんの 孝子



塚本 よしひろ



あくつ 広王



つる 伸一郎



新妻 さえ子

皆さまの声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817

FAX 03(3774)3366

Eメール info@shinagawa-komei.org